

すべてを満たす

しちしよりやうまんそ

17 七処隆満相

七つの海を制する者は世

界を制す。今回は七がキーワードです。

七処とは、両手両足両肩、そして項。この七か所の肉付きがふくよかなお相です。

仏教において七の数字はよく用いられます。お

釈迦様は誕生された時に七歩歩かれた、初七日、七回忌、七財施等々があります。

何故七の数字なのか。これは、お釈迦様がおられたインドでは、七進法が用いられていたためです。一、二、三…七で繰り上がる。七が満数であり、七の数字にはすべてという意味があるので

す。七か所が満ちていることは、すべてが仏の慈悲

一天上天下

で満ちていることを表している。これを表すのが七処隆満相です。

唯我独尊



「時間が解決してくれる」
どこか冷たい言葉です
若住真

仏様の

三十二相

仏様には32の特徴があります。仏様のやさしさを少しずつご紹介です。

脇を固める

りょうやくげりやうまんそ

18 両腋下隆満相

昔から詰めが甘く、脇が甘いと言われることしばしば。脇の重要さは

あらゆる所に通じます。

仏様の両の脇は、しっかりと固めておられます。

大きな寺院などで、一つの部屋に三体の仏像があるのをご覧になったことはないでしょうか。三尊形式と

いいまして、仏様の両脇に菩薩が控えている場合があります。釈迦如来には文殊・普賢、薬師如来には日光・

月光、我らが阿弥陀如来は観音・勢至の菩薩方が控えておられます。

阿弥陀如来の脇侍、観音菩薩は慈悲を表し、勢至菩薩は智慧を表すと言われています。どこにいても届いて

下さる仏の光とどんな時も一緒

におられる仏の温もりが、この両腋下隆満相には込められています。

ます。

